

解答用紙

受験者 氏名	まっちゃん
-----------	-------

受験者シールのバーコードシール
1枚をこの上に貼り付けてください。

ロープレケース 8 | ライブ配信 10/8 (土) キャリ+が 振り返り

【設問 1】 事例記録の中の「相談の概要」(略 A) の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。面談記録を手掛かりに記述せよ。

会社から55歳で役職定年の話があり、あと半年程で役職定年の可能性がある為、急な話であると感じており、納得できず、役職定年の制度にも反対であり、悩んでいる。

【設問 2】 事例記録の下線 B について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

(良) 相談者の役職定年に納得がいっていないという感情に焦点をあてて面談を進めた。
(悪) 相談者が役職を解かれることに対してどう感じているかについて聴けなかった。

【設問 3】 あなたが考える相談者の問題 (①) とその根拠 (②) について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題 相談者の問題は、自社の役職定年制度についての理解不足と会社から求められている役割についての理解不足が考えられる。

② その根拠 根拠は、人事部と55歳で役職定年により役職が無くなるという点しか把握できていないという点である。また、社内の他の同年代の社員にも役職定年の話ができていないという発言があった為。

【設問 4】 問 3 で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

相談者の役職定年制度に反対しており、納得できていない感情を丁寧に傾聴し、冷静に今後のキャリアについて考えられるように促したい。そして、今一度人事部の部長等の役職定年の情報も持っている方へ話をすす支援を行い、役職定年制度について詳しく理解することを促す。その上で、得られた情報について整理し、会社から求められている仕事で求められている役割の理解を促進する。また、社内の他の同年代の役職を持つ社員からも情報を収集し、今後のキャリアを主体的に意思決定ができるよう支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。